

# EHIME ROUSAI HOSPITAL KANGOBU NEWS

## NURSE LETTER **6** Month



### 医療安全 全体研修

## 5S+しっかり・しつこく・死ぬまで!?

事故防止委員 原 妃十美

6/15 (金)に「5S活動と医療安全」・企業が取り組む危機管理—人の意識を変える5Sの実践—と題してテルモ社の方から講義を聴きました。その中で、「5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰)」の大切さを知りました。5Sは、意識してやらないと自然には出来上らず、5Sが出来ていない状態は、「ムダ・ロス・ミス」の宝庫だと言われています。人間はミスをする動物であることを前提に、ミスが起きにくい環境を作るためにも、5Sは必要です。それぞれが5Sを理解し、実行・定着へと努力し、マニュアルにない5Sで安全を得たいと強く思いました。まずは、所属部署で実践あるのみです。危機管理をするのも最終的には人です。私たちのやる気・意識改革が重要であり鍵となります。

“たかが5S、されど5S”を肝に銘じ、これからも医療安全に取り組ましよう。



## 助手業務導入して

北4病棟 原 しのぶ

今年の大きな取組みの一つである、看護業務を見直し整理して、助手業務導入が検討され5月より新たに看護助手さんが仲間入りしました。私達は「この時」をどれ程待ち望んだことでしょうか!! 環境整備・シーツ交換・配茶・清拭車の準備と後片付け・etc、どれを取っても必要な業務です。でも今までは、看護ケアの時間をさいて行なわなくてはならず、時間と看護ケアに追われ、負担に感じていました。しかし看護助手さん達がそうした業務をして下さるおかげで、私達も心に余裕が持てるようになりました。また嬉しいことに患者様ともじっくり向き合える時間が増え、看護ケアに専念できる環境に変わりました。これから長いお付き合いです。この一期一会に感謝して、さらにコミュニケーションを十分とり、お互いがいい関係で仕事ができるようにしていきたいと思えます。



## H19年度 通常総会

南5病棟 福田 美和

今回の総会では、7対1看護になったことで看護師の確保が難しく、大半の病院で確保できていないこと、過疎化地域ではより困難を極め、その中で仕事の継続や病院の存続が難しく退職する看護師の増加、経営破綻してしまう病院の話がクローズアップされていました。また、激変する看護界において、新人看護師は、課題があまりにも多く、何から着手してよいか困惑しているという事、学生とのギャップの狭間で環境に慣れず、メンタルサポートが少ない現場では退職者が後を絶たないという報告もありました。退職を考えているときでも、先輩看護師の励ましやサポートがあれば、退職率も減少するという報告もあり、コミュニケーションが大切になっていることもわかりました。当部署でも今年度新人看護師を迎え入れているため、今回再認識できた事柄を忘れず新人育成に向け支援していきたいと思えます。

## オーダーリング始動 秒読み

北5師長補佐 鹿谷 美智留

昨年度より、準備を進めてきたオーダーリングがいよいよ7月より稼働されます。

NECとケアコム合わせて4回の操作研修、そして3回のリハーサルを何とかみんなでのりきりましたねえ。NECやケアコムの方もみなさんの慣れの速さに驚いていました。リハーサルでは回数を重ねるごとに細かな疑問が露呈、その都度検討の繰り返し…。起動に乗るまでは試行錯誤を重ねる必要があると思います。これから、看護支援に関して事前入力が始まります。不安は多々ありますが、みなさん協力してがんばっていきましょう。



つばやき JUN. 2007

ちゃんと  
歩いていくために  
ちゃんと休もう!